

【執筆・翻訳者紹介】 執筆順(*は編者), ①所属(専門分野), ②主要著書

*田中 仁 (たなか ひとし)

- ① 大阪大学大学院法学研究科教授〈20世紀中国政治, 中国地域研究〉
- ② 『共進化する現代中国研究—地域研究の新たなプラットフォーム』編著, 大阪大学出版会, 2012年
『新・図説中国近現代史—日中新時代の見取図』共著, 法律文化社, 2012年
『1930年代中国政治史研究—中国共産党の危機と再生』勁草書房, 2002年

金子 肇 (かねこ はじめ)

- ① 広島大学大学院文学研究科教授〈中国近現代史〉
- ② 『民意に服さぬ代表』深町英夫編『中国議會100年史—誰が誰を代表してきたのか』東京大学出版会, 2015年
『民国初期の改革と政治的統合の隘路』辛亥革命百周年記念論集編集委員会編『総合研究 辛亥革命』岩波書店, 2012年
『近代中国の中央と地方—民国前期の国家統合と行財政』汲古書院, 2008年

水羽信男 (みずは のぶお)

- ① 広島大学大学院総合科学研究科教授〈中国近現代史〉
- ② 『一九三〇～四〇年代中国のリベラリズム』石井知章編『現代中国のリベラリズム思潮—1920年代から2015年まで』藤原書店, 2015年
『中国の愛国と民主—章乃器とその時代』汲古書院, 2012年
『中国近代のリベラリズム』東方書店, 2007年

丸山鋼二 (まるやま こうじ)

- ① 文教大学国際学部准教授〈戦後「満洲」史研究, 中国共産党史, 中華人民共和国史〉
- ② 『共和国成立期の軍事戦略と軍需産業』久保亨編著『1949年前後の中国』汲古書院, 2006年
『戦後満洲における中共軍の武器調達—ソ連軍の『暗黙の協力』をめぐって』江夏由樹・中見立夫ほか編『近代中国東北地域史研究の新視角』山川出版社, 2005年
『中国共産党『満洲戦略』の第一次転換—満洲における『大都市奪取』戦略の復活』『アジア研究』39巻1号, 1992年

吉田豊子 (よしだ とよこ)

- ① 京都産業大学外国語学部准教授〈中国近現代政治外交史, 東アジア国際関係史, アジア冷戦史〉
- ② 『ソ連と中国—同盟, 対立, そして戦略的パートナーシップへ』下斗米伸夫編著『ロシアの歴史を知るための50章』明石書店, 2016年
『試析建国初期中国的“和平共处”政策与蘇聯』徐藍主編『近現代国際関係史研究』第9輯, 世界知識出版社, 2016年
『民族主義与現実主義—間の権衡与抉択—再議1945年中蘇条約締結過程中国民政府之因応』張俊義・陳紅民主編『近代中外関係史研究』第6輯, 社会科学文献社, 2015年

瀧口 剛 (たきぐち つよし)

- ① 大阪大学大学院法学研究科教授〈日本政治史〉
- ② 「平生鈺三郎と政財界」安西敏三編『現代日本と平生鈺三郎』見洋書房, 2015年
「自由通商運動と満州事変」『阪大法学』64巻3・4号, 2014年
「日英通商航海条約改定交渉と第1次世界大戦後の通商政策—自由通商と保護関税・特惠関税・満洲問題の交錯」『阪大法学』63巻3・4号, 2013年

松重充浩 (まつしげ みつひろ)

- ① 日本大学文理学部教授〈中国近代史〉
- ② 『二〇世紀満洲歴史事典』共著, 吉川弘文館, 2012年
「营口」安富歩・深尾葉子編『「満洲」の成立—森林の消尽と近代空間の形成』名古屋大学出版会, 2009年
「戦前・戦中期高等商業学校のアジア調査」末廣昭編『地域研究としてのアジア』[「帝国」日本の学知 第6巻] 岩波書店, 2006年

劉 宏 (LIU Hong)

- ① シンガポール・南洋理工大学人文社会科学学院院长〈東アジア政治史〉
- ② 『跨界亚洲的理念与实践—中国模式, 華人網絡, 国際関係』南京大学出版社, 2013年
「近代中国の南洋観と越境するアジア像—『南洋群島商業研究会雑誌』を中心に」松浦正孝編著『アジア主義は何を語るのか—記憶・権力・価値』ミネルヴァ書房, 2013年
China and the Shaping of Indonesia, 1959-1965, National University of Singapore Press and Kyoto University Press, 2011

(翻訳)

和田英男 (わだ ひでお, 大阪大学法学研究科・博士後期課程)
林礼釗 (LI Lizhao, 大阪大学法学研究科・博士後期課程)

高橋慶吉 (たかはし けいきち)

- ① 大阪大学大学院法学研究科准教授〈アメリカ外交史〉
- ② 「G・F・ケナンと台湾防衛政策の起源」『阪大法学』63巻3・4号, 2013年
「占領期米国の対日経済援助政策の形成—対日占領政策の転換過程に見る中国要因」『阪大法学』58巻5号, 2009年
「米国外交における中国大国化構想の挫折—一九四八年対外援助法を中心に」『阪大法学』56巻3号, 2006年

柳 鏞泰 (YU Yongtae)

- ① 韓国・ソウル大学校師範大学教授〈中国近現代史〉
- ② 「韓国のベトナム戦争認識と歴史和解への道」(韓国語), 『東北アジアと東南アジアの歴史和解』UNESCO 韓国委員会, 2010年
『歓声のなかの警鐘—東アジアの歴史認識と歴史教育の省察』明石書店, 2009年
「民族大一統論和内在化したの帝国性近代中国」江蘇省社会科学院『学海』第5期, 2008年

(翻訳)

李香淑 (LEE Hyangsuk, 大阪外国語大学言語文化研究科・博士前期課程修了)
金銀英 (KIM Eunyoung, ソウル大学校歴史教育科・博士課程修了)

許 育銘 (HSU Yu-ming)

- ① 台湾・東華大学歴史学系副教授〈中国近現代史〉
- ② 「近代の台湾と日本」土田哲夫編『近現代東アジアと日本—交流・相剋・共同体』中央大学出版部, 2016年
「戦後台琉関係の再構築—1957年前後を中心に」田中仁ほか編『共進化する現代中国研究』大阪大学出版会, 2012年
『汪兆銘與国民政府 1931至1936年—対日問題下的政治變動』国史館, 1999年

〈翻 訳〉

和田英男

周 妍 (ZHOU Yan, 大阪大学国際公共政策研究科・博士後期課程修了)

江 沛 (JIANG Pei)

- ① 中国・南開大学歴史学院教授〈中国近現代史〉
- ② 「交通システムと近代山東における経済貿易中心の転移」田中仁ほか編『共進化する現代中国研究』大阪大学出版会, 2012年
『日偽“治安強化運動”研究』南開大学出版社, 2006年
『戦国策派思潮研究』天津人民出版社, 2001年

〈翻 訳〉

鄒 燦 (ZOU Can, 大阪大学国際公共政策研究科助教)

根岸智代 (ねぎし ともよ, 京都外国語大学非常勤講師)

〈年表作成〉鄒 燦

〈索引作成〉和田英男・林礼釗・鄒 燦